

# 青空機械新聞

2025年4月

発行  
第9号

業界ニュースとトレンド紹介

## 2025年荒れる春

4月はトランプ関税の影響により株式市場が大荒れし、米国への輸入割合が高い日本の製造業も先行きが懸念され、大きく混乱しております。そんな状況でも生き残っていかなければなりません。こんな時期だからこそ、積極的な設備投資をし、好況に備えて頂きたいと思えます。

## 日本国内受注数字

2025年2月受注額：約337億円

※鍛圧・板金機械は含まず。

前月比**5.5%増**、前年同月比**3.8%増**となりました。金型メーカーからの受注が**36.2%増**、自動車部品関連で**45.9%増**、航空機関連で**325.2%増**と前月比較で大きな伸びを見せました。

当社が感じる新潟県内の景況感も金型屋さんが忙しくされているとの点で一致しております。また、ユニオンツールは大量注文に対応する為、ライン増設をしており、この関連の仕事をしているお客様は非常に忙しくされております。

次回の受注報告は2025年5月中旬予定です。

## 2025年2月 米国工作機械受注について

2025年2月米国機械受注額  
**\$389.9million**(約565億円/  
\$1=¥145換算)  
前月比**9.9%増**、前年同月比**+12.5%**となりました。

2月の米国国内の工作機械受注は日本市場同様、前月比/前年同月比ともにプラスとなりました。

工作機械業界の最大の顧客である鉄工所(ジョブショップ)からの受注が前月比で約**1.25倍**まで回復し、航空機関連の受注額は前月より減少しましたが、受注台数は増加しており、関連部品を製造する下請け企業による設備投資が進んでいると考えられます。同じような現象は変圧器不足で生産量を増加させている電気機器業界でも起きています。受注額は前月比で横ばいですが、受注台数は約**2倍**となっております。しかしながら、米国では一部のデータセンター開発計画が中止され、他にも拡大すれば、この高水準の受注活動も危うくなる可能性があります。AMTによる工作機械受注予測イメージ。  
2025年は飛躍の年になると考えております。

ます。

4月初めにトランプ政権が発表した新関税制度を受け、米国内でのインフレは更に長引くと予想されるが、企業は上がったコストを全て消費者に転嫁できるとは考えておらず、より新しく効率的な技術に投資し、コスト削減の為のプロセス改善を通じて、利益の確保に努める動きが広がると米国工作機械工業会は考えており、2025年は工作機械業界にとって飛躍の年になるとの考えを変えておりません。

(AMTレポートより)

## 2025年3月 米国自動車販売台数(新車)

2025年3月米国新車販売台数は前年同月比**9.1%増**の**159万1,710台**でした。米国では4月3日から全ての乗用車及びライトトラックの輸入に対して25%の追加関税を課すとアナウンスされていた為、駆け込み需要があったと考えられます。

追加関税を受けた輸入車の価格は1台あたり3,000ドルから1万ドル上昇すると予測されております。

3月初旬の総在庫台数は299万台(2月初旬は295万台)でしたが、月半ばには266万台に減少しました。

### 発行元 会社概要

会社名：株式会社青空機械(あおぞらきかい)

代表者：青木 佑典(あおき ゆうすけ)

主な事業内容：工作機械販売

住所：新潟県新潟市東区中山4-4-13-3

TEL：070-8303-6632

FAX：050-3588-8241

Email：contact@bsmt.co.jp

パワートレイン別では特にハイブリッド車(HV)の在庫が不足する状況がありました。

ブランド別在庫日数では、主要ブランドの中ではリンカーン118日、ダッジ94日と在庫多めになっており、日系ブランドではトヨタ30日、レクサス29日、ホンダ49日、日産45日、スバル43日、マツダ57日、三菱47日となっております。

好調な販売が続いている韓国ブランドでは現代64日、ジェネシス57日、起亜47日でした。

追加関税に備え、各社在庫の積み増しを進めているとの情報があります。

米国メーカーの3月販売は、GMが前年同月比**22.7%増**、フォードは**7.4%増**とそれぞれ4か月ぶりのプラスとなりました。ステランティスは**7.2%減**、テスラも**4.8%減**と共に5か月連続で減少が続いております。(マークラインズより)

## 青空機械ネットショップ開設のお知らせ

この度、工作機械周辺機器を取り扱うネットショップを開設いたしました。

ダサイ名前で恐縮ですが、『青空機械ワールドバザール』と命名いたしました。その名の通り、世界中の製品を取り扱う予定です。

第一弾として、MADE IN USAかつ米国シェアNo.1のマシンバイスメーカーである『KURT』社製品を掲載しております。

商品は順次拡大していきます。皆様からのアクセスお待ちしております。

クレジットカードでのご決済も可能です。

『青空機械ワールドバザール』は右のQRコードよりアクセスできます⇒

当社ホームページにもリンクを張り付けております。

青空機械

検索

補助金、その他機械設備に関してご質問等がございましたら、当社までお問合せください。

TEL : 070-8303-6632

FAX : 050-3588-8241

E-mail : aoki@bsmt.co.jp

また、新規の機械購入以外にも既存設備のアフターメンテナンスについてもお手伝いをさせていただきます。

例)今は存在しないメーカーの機械修理、現在の窓口商社を変えたい等々。

まずはお気軽にご連絡ください！！

### 青空機械ワールドバザール



『青空機械ワールドバザール』トップページ



『青空機械ワールドバザール』アクセスQRコード

### 青木社長の略歴

1986年6月生まれ(満38歳)  
2009年 (株)兼松KGK 入社  
2010年  
↓ 同社新潟営業所勤務  
2016年  
2016年 日鉄物産マテックス(株) 入社  
2017年  
↓ 日鉄物産(株) 米国法人出向  
2020年  
2021年 ユアサ商事(株) 入社  
↓ 同社新潟支店勤務  
2024年  
2024年 (株)青空機械 設立